

---

# 1 回生の感想から

---

・あつという間に4回生になると思うので、今のうちからしっかり勉強して知識を得ていく必要があると思った。広い知識から自分が興味を持てるものを見つけていきたい。

・今日の話聞いて、4回生での卒業論文は1回生からの積み重ねだと思った。授業で配布された資料など整理しておかないといけないと思った。

・先輩たちの卒論の話聞いていて、本当に4年間の集大成として取り組むに値するテーマや内容ばかりだと思った。

・卒業論文を書くことはとても大変なことだと思った。自分が書きたいテーマを見つけて、納得のいくものを仕上げるができるように、一つひとつの授業を大切に受けて、視野を拡げていきたい。

・4回生の話聞いて、今からやりたいことをたくさん見つけてやっっていこうと思いました。卒論のこともとても勉強になってよかったです。

・卒業論文を書くのはとても大変だと思った。自分も興味を持って取り組めるテーマを見つけていきたい。

・2回生になって、今以上に時間を有効に使いたいと思う。いろいろなことに目的意識を持って取り組んでいきたい。

・卒業研究は大学に入る前から気になっていたもので、話を聞く機会をいただけてよかったです。先輩たちの書かれた論文を読みたいと思いました。

・今日の4回生の話聞いて、今自分が何をすべきかを考えました。まずは本を読んだり、いろいろな体験をすることで、何を究めていきたいのかを具体的に調べていきたいと思います。

・卒業論文なんてまだまだ先のことと思ってたけれど、4回生の話きいて、今のうちからたくさん勉強して視野を広げて何事も吸収していき、様々な体験をしていくことが大切だと感じました。学生のうちにしかできないことに多くチャレンジしてみようと思います。

・卒業論文は、私が大学生活の中で一番心配していたことなので、今日の授業はとても参考になりました。卒論は4年生になったから書けるというのではなく、大学での勉強の積み重ねが大切なことが分かりました。2回生からは、自分が勉強していて楽しいと感じられるようなテーマを見つけるつもりで授業を受けていこうと思いました。

・今日の4回生の話聞いて、自分のこの1年間を振り返ってみようと思いました。正直、これまで学業にはあまり打ち込めなかった感があるので、まずはその状況を改善して、よい将来へ軌道修正していきたい。

・4回生のみなさんが、本当に色々なテーマで卒論を書いていることに驚きつつも、これをいざ自分やるんだと思うと、少し気がめいります。福祉は範囲が広いので、これから関心ある領域を見つけていければいいなと思っています。先輩たちのお話し面白かったです。

・卒業論文はまだまだ自分にとっては遠いものだと思っていた。しかし、先輩方のお話を聞いて、4年間の勉強の結果が卒論に表れると知ることができた。つまり、今学んでいることも3年後につながっていく。そう思ったとき、今の学びに対する真剣さが自分の中で高まった。

・将来自分たちも取り組まないといけない卒業論文の話を、先輩たちの実体験を交えて話をしてくれたので、非常に興味を持って聞くことができた。

・もうすぐ大学の1回生の時期も終わってしまうので、いろんなことをしっかり考えていきたいなあと思いました。福祉もちろん勉強しないといけないけど、他のいろんなことも見たり聞いたりして、知っていきたいと思いました。

・卒論ってやっぱり大変なんだなあと思いました。3年後が不安ですが、大学生生活楽しみながらがんばりたいです。

・今日の話聞いて、よい卒論を書くためには1回生の時からいろいろなことを学んでおかないといけないんだなあと思いました。せっかく4年間学ぶんだから、その集大成としての卒論も良いものを完成させたいし、そのために興味あることを積極的に勉強しようと思います。

・4回生になったら、卒業論文と福祉士の国家試験のためにがんばれるように、今のうちに取得しておくべき単位を、しっかりとっていききたい。

・入学して1年間を終えようとしているが、4回生の人たちの話を聞いていて、きっと卒業まであつという間なんだろうなと思った。卒論を書き終えた先輩方の開放感が伝わってきて、面白かった。

・今日は4回生の卒論の話聞くことができてよかったです。色々刺激をもらうことができました。自分も4回生になったら先輩たちのような立派な卒論を書きたいです。

・1年間、社会福祉学科で学んできて、課題レポートや期末レポートに苦労してきたけど、卒論は自分で研究テーマを決めてとり組むということで、大変だと思いました。今日のレジュメを見てもすごいと思います。4回生の卒論の話が聞けてよかったです。

・今日の卒業論文の話はとても勉強になった。まだ自分が書くことは想像もできないけど、貴重な話が聞けてよかった。色々なところにアンテナを張って、大学での時間をもっと大切にしたいと思った。

・大学に入学して、もうすぐ1年が経とうとしていることを改めて感じました。限りある時間を大切にしたいと思います。

・先輩たちの話を聞いて、本当に大学生活はあつという間で4回生になって振り返ったときに後悔するような大学生活にはしたくないと思いました。

・やはり、大学で学ぶということの集大成は卒業研究にあると思います。それに向けて、一つひとつの授業や小クラスでの討論を大切にしていきたいと思いました。

・大学に入学してからの1年間はとても早いもので、特にしたいことも見つからないまま過ぎてしまったように思います。これからの3年間はしっかり目標を見つけて、それに向けて努力をし、有意義な大学生活を送りたいです。

・今のうちからアンテナを張り巡らせて、真面目に貪欲に色々吸収していきたい。それは卒論のためだけではなく、4年間を有意義な期間にするために必要なことだと思う。

・これまでを振り返ると、レポートもテストもとりあえず乗り越えられればいいという意識でやってきたように思います。4回生のお話を聞いて、この1年間にとっても後悔を感じました。もっと色々なことに関心を向けて、早く一生懸命になれるものを見つけていきたいと思いました。

・卒論の字数を聞いて、それほどの字数を書くことってできるのかと不安になりました。でも、先輩たちの話を聞いて、これから興味を持つものを見つけて、真剣に学んでいけば、それ位の字数も少ないと思えるようになるのかも・・・と少し楽しみにもなりました。

・先輩たちの話を聞いて、卒業論文が大学生活においてどれだけ大切な意味を持っているのかということが分かった気がします。4年間で学んだことの集大成ということは、今からの学びも問われることになると思い、がんばろうと思いました。

・4回生からの話はとても貴重でした。今日の話を中心に留めて、社会福祉の興味ある分野をみつけて、充実した大学生活を送っていききたいです。

・卒業論文はとても大変そうだったけど、自分もがんばって、学んだことや考えたことを人に伝えられるようになりたい。

・どのチューターの方もおっしゃっていましたが、今しかできない大学生ならではのことを見つけてがんばっていききたいと思いました。4回生になってからではなく、今から大切に過ごしていきたいです。

・様々な視点からの社会福祉研究の話を聞いて、とても興味深かったです。私も自分が深めていきたいと思うテーマを見つけたいと思いました。

・4回生の方々の話を聞いて、あと3年間、悔いのない学生生活を送ろうと思った。

・4回生の話しをとっても興味深く聞くことができた。卒業論文のことなど、まだまだ想像もつかなかったけど、話を聞いてこれからの時間をどう使っていくのか、少し心構えができた。この心構えを忘れないようにしていきたい。

・ただ授業に出席するのではなく、そこから色々なことに気づくことが大切だということを改めて考えることができたし、実際に行動することの大切さも分かった。

・卒論なんてまだまだ先のことと思っていたが、今日話を聞いて、逆に、今やらないといけないことは何かということに気づくことができた。

・4回生の話を聞いて、卒論を書くということは思っていた以上に大変だと思った。興味を持てるテーマを見つけることを念頭におきながら、これからの学生生活を過ごしていきたい。

・福祉への興味や関心は幅広くあるが、卒論として取り組みたいテーマといわれると、一つにしぼれるかどうか不安です。先輩が言っていたようにあとで後悔しない論文を書きたいです。

・いつもレポートとかではぎりぎりであわててしまうので、先輩たちの話を聞いて、早くから計画的にやらないといけないなって思いました。

・チューターのみなさんのお話から、卒業論文のテーマの設定や書き方について学ぶことができました。大学の授業に参加することの重要性がわかってよかったです。自分の考えを磨く作業をしていきます。

・これからの授業内容が専門的になっていくなかで、自分が興味を持てる分野を探していきたいと思った。この1年間はついていくのに精一杯だったが、来年度からは集中してやるべきことをやれるようにしたい。

・先輩たちの話を聞いて、過ごしてきた1年間のなかでもったいなかったと思うこともあったが、これをきっかけに将来の目標を立てて、がんばれることを見つけたいと思った。今日のお話は自分自身を見つめ直す機会になった。

・先輩たちの話を聞いて、改めて1日1日を大切に過ごして行こうと思いました。関心あることは積極的に調べて、実際に自分の足を現地に運んで、自分の目で見て知りたいと思いました。何事にもチャレンジしていきたいです。

・3年後に先輩たちのような立派な卒論を書けるかどうか不安になりましたが、がんばろうと思いました。

・先輩たちの話から得るものがたくさんありました。将来につながる勉強をしていきたいです。後悔しないように過ごしていきたいです。

・大学生活は自由な時間であるけれど、何かを一生懸命やるには短くて大切な時間だということがわかりました。同じ福祉学科の先輩の話はとても参考になりました。私も未来の後輩のお手本となれるような学生生活を送りたいと思います。

・まだまだ先のことと思っていた卒論のことが、とても近いものを感じられました。私は入学したときから卒論でやりたいなと思うテーマがありますが、今のうちから少しずつ準備していければいいなと思いました。図書館とかもどんどん利用していきます。

・卒業論文の話を聞いて、これから授業などを大切に受けたいと思いました。先輩方は素晴らしい学生生活を送られたみたいなので、私も充実した学生生活を送れるようにやりたいことを実行できる人間になりたいです。色々なアドバイスに感謝です。

・大学4年間の過ごし方について、考えさせられました。がんばります。

・今は目の前のことで精一杯だけど、たくさんの本を読んだりして、視野を広げていきたいと思いました。

・卒業論文は、今書いている授業のレポートとかと違って、量も内容もすごいと思いました。でも大学は研究する場所だから論文書くのは大事だと思いました。色んなことにアンテナ張って、本読んでいきたいなって思いました。

・卒業間近の先輩方の話が聞けて、本当に良かったです。卒業論文のテーマを見つけるためにも、もっと積極的に授業に取り組みたいと思います。先輩方が建前でなく、本音で話してくれて、自分のこれからの大学生活を考えることになりました。

・大学は自分が学ぼうとしないとなんも得ることができない場所だということがわかりました。自分が納得のいく卒業論文を書くためにも多くを学んでいきたいです。

・卒業論文に対するイメージを抱くことができよかったです。未だにもうすぐ2回生になるという自覚が持てないのですが、早く大学生らしくなれたらいいなと思いました。

・卒論を書くためには、4年間で学んでいくことがとても大切で、2回生、3回生でしっかり興味の持てる分野をみつけ、学んでいきたいと思いました。

・4回生の卒論の話は、かなりためになった気がする。今のうちから色々なことに挑戦していこうと思う。

・今回、お話を聞いて、卒論を書く4回生になってから頑張るのではなく、1回生のうちからその準備をしていくことが大切で、勉強の習慣をつくっていかなければいけないということをしみじみ思った。今からどうするかを考えるうえで、とても参考になった。

・卒業論文を書くために、今からの積み重ねがかなり大切になってくるということが改めてわかった。日々の学びや多くの人とのふれあいが本当に意味をもつと思うので、大切にしていきたい。自由な時間である大学生活を計画的に有意義に過ごしたいと思った。

・これまでの自分の生活態度を猛反省する機会となりました。自分から動いて興味ある分野を拡げていく必要があると思いました。

・まだまだ福祉のことで知らないことがたくさんあるので、興味あることをたくさん見つけていきたいです。

・卒業論文の分量を聞いて、そんなに書けるのかなって不安になりました。でも、私も先輩たちのように「大学生活良かった」と思えるくらい悔いのない大学生活を送りたいと思いました。

・今日、先輩方の卒業論文のテーマと内容を聞いて、自分の興味があることを自由にやっているといいんだと思えて、ちょっと気持ちが楽になりました。ありがとうございました。

・先輩たちの話を聞くことで、これから自分がやりたいと思える分野への視野がとても広がったと思う。これからの授業に活かしていきたい。

・チューターの方達の話聞いていて、自分がやりたいことは自分が動いて見つけなければ見つからないと思いました。一つひとつの授業や勉強がただ単位を取るだけではもったいないと思いました。

・今の自分には興味や関心があることは思いつかないけど、あまり興味が持てない授業でも、もしかしたら意外なところに自分の関心があることが隠れているかもしれないという可能性を感じました。これから変わっていきたいと思います。

・2回生の自分は、1回生の自分より、全てにおいて積極的になりたいです。

・アンテナをいっぱい張って、視野を広くして、多くの情報を吸収して、学んでいくことが大切だと思いました。

・卒業論文については、何も知らなかったので、今日のお話はとても参考になりました。もっと色々な勉強をして、知識を増やして考えを深めていきたいと思いました。

・私はいつも終わってからあれこれ後悔することが多いので、勉強も研究もやるべきときに後悔しないようにやっていくようにしようと思った。大学4年間で有効に使いたい。

・今のうちから自分が興味がある分野について、積極的に調べることの大切さを痛感しました。視野を広げて多くの知識を身につけることができるように精進したいです。大学生活の集大成にふさわしい卒業論文を書きたいです。

・改めて社会福祉を学ぶことの幅の広さを感じました。

・先輩たちの話を聞いて、3年後の自分が不安になりましたが、自分の目標や夢を見つけて何かに挑戦していきたいと思いました。

・4年間を過ごしてきた先輩方の言葉にとっても重みを感じました。今後の大学生活で大切なことや役立つこと、興味もてるテーマの話もたくさん聞けてよかったです。

・卒論を書くことの大変さを感じました。本当に興味を持てることを色々な勉強や体験を通してみつけていきたいと思いました。4年間は長いようで短いということを心にとめて大学生活を送りたいです。

・今の自分が何について論文を書きたいか想像できませんが、1年かけて研究して書き上げていくものなので、本当に自分がやりたいことを明確にしなければいけないと思いました。3回生の実習の意義の大きさも感じました。

・広くて多様な分野がある社会福祉のなかから、自分がどのようなテーマを選んで研究するかはまだわかりませんが、これから自分の興味がわくことを探していきたいと思います。

・卒論を書くことが大変なことだと思ったけど、書かないと卒業できないし、せっかくだからよりいいものにするために、授業もしっかり聞いて学んでいきたい。この1年間で後悔していることもあるので、これからの3年間は後悔しないように色々行動したい。

・卒業論文なんてまだまだ先のことだと思っていたけど、それまでの日々の積み重ねが卒論に現れるという話もあったので、これからもっと頑張っていきたいと思った。

・先輩たちの話を聞いて、卒論も含めて学生のうちにしかできないことをたくさんしたいと思いました。

・卒論への実感はまだわかりませんが、自分の興味あるテーマについて調べて考察していく取り組み自体はとても楽しそうだと思います。4回生が共通して言っていた「4年間はあっという間だった」という言葉に、今から何かをやらうと思えて、とても刺激を受けた。

・先輩たちの話を聞いて、僕も時間を大切に使いたいと思った。まずは次の2回生の時期を充実させたいし、そのためにも残された1回生の時期をよい形で締めくくりたい。

・今日の先輩方の話はすごく勉強になりました。卒論は先だけど、今からちゃんと授業とかで勉強しようと思えたので有意義な時間でした。2回生からは自分が今何をすべきで何をしたいかを常に考えながら生活していきたいと思いました。

・先輩たちはすごいなあと思いました。私もがんばりたいです。